

健康医療部・令和5年度部局運営方針

健康医療部では、府民のいのちと健康を守るため、「地域医療の充実確保」「健康づくりの推進」「地域保健、感染症対策」「国民健康保険財政の安定的な運営」「医薬品、食品、水等の安全性確保」等の各施策に総合的に取り組んでいます。令和5年度は、万博開催や健康医療分野におけるDX化の動きも見据えつつ、医療計画をはじめとする様々な計画の改定を着実に進めるとともに、次の4つのテーマに重点的に取り組みます。

重点テーマ1：新型コロナウイルス感染症の円滑な5類移行及び今後の感染症によるパンデミックに備えた取組強化

新型コロナの円滑な5類移行に向け、移行期間に、医療機関や施設等が各自で感染症対応力を向上させ、行政の関与なしで地域全体が対応する「Withコロナ」体制を構築します。また、新型コロナへの対応の検証も踏まえ、平時からの備えを確実にし、今後の感染症によるパンデミックに対応できる体制の構築に取り組みます。

〔主な取組み〕

- 地域全体で対応する「Withコロナ」体制に向けた取組みの推進（医療のすそ野の拡大、高齢者施設等の感染拡大防止対策支援等）
- 今後の感染症パンデミックに向けた対応力の強化（感染症予防計画の改定、医療機関等との協定締結に向けた協議、大阪健康安全基盤研究所の健康危機事象への対応力の向上）
- 大阪・関西万博の開催に向けた様々なリスクに対応できる感染症対策の検討、梅毒や風しんをはじめとする感染症への対応強化

重点テーマ2：地域医療の充実とギャンブル等依存症をはじめとするこころの健康問題への対応強化

少子化・超高齢社会における医療需要の変化を踏まえ、府民が住み慣れた地域で必要な医療・介護サービスの提供を受けることができるよう、地域医療の充実を図るとともに、ギャンブル等依存症や自殺対策等こころの健康問題への対応を強化します。

〔主な取組み〕

- 地域の実情に沿った医療提供体制の構築（医療計画の改定、地域医療構想や医師確保計画の推進、医師の働き方改革の取組支援、救急災害医療や小児・周産期医療の推進、在宅医療の充実・人生会議の普及啓発、難病・循環器病対策の推進）
- 第2期計画に基づくギャンブル等依存症対策の更なる強化（「（仮称）大阪依存症センター」の設置に向けた検討など、9つの重点施策を展開）
- 若年層等への相談体制の強化など自殺対策の推進
- 女性やカップルを対象として将来の妊娠のための健康教育を促す取組みであるプレコンセプションケアの推進

重点テーマ3：健康寿命の延伸と保健ガバナンスの強化

大阪・関西万博の開催に向け、府民の主体的な健康づくりの取組を推進するとともに、市町村保健事業の支援等を強化し、保険財政の安定的運営を図ります。

〔主な取組み〕

- 健康寿命延伸に向けた健康づくりの推進（健康づくり4計画の改定、「健活10」を柱とした健康づくり活動の普及啓発、受動喫煙防止対策の推進、がん・肝炎対策の充実など）
- 市町村保健事業の支援強化やデータヘルスの推進（ヘルスアップ支援事業や大学等と連携した市町村支援の推進、健康づくり支援プラットフォーム整備等事業「アスマイル」など）
- 医療費適正化計画の改定、国民健康保険財政の安定的な運営（国民健康保険運営方針の改定、府内統一保険料率に向けた市町村への働きかけなど）
- 万博開催のインパクトを活かした健康づくりの推進（第19回（令和6年度）食育推進全国大会の府開催に向けた取組みなど）

重点テーマ4：日常生活を支える公衆衛生の向上

水道事業の基盤強化、医薬品・医薬機器の適正使用及び薬物乱用防止啓発の推進、環境衛生・薬事・食品関係施設への監視指導等を行い、日常生活を支える公衆衛生の向上をめざします。

〔主な取組み〕

- 広域化等による水道事業の基盤強化の推進（水道基盤強化計画の策定、企業団と市町村水道事業者との統合促進、施設の最適配置・統廃合の推進など）
- 高齢者の多剤・重複投薬により生じる課題の対策や後発医薬品の安心使用の促進（地域連携薬局等の取組支援、地域フォーミュラ構築の支援など）
- 効果的な啓発手法による若年層向け薬物乱用防止対策の推進、医薬品の実用化に必要な治験の府内実施環境の整備
- 食の安全安心の確保（事業者のHACCP取組支援や情報発信の推進など）